



「インスピレーションになろう」 BE THE INSPIRATION

2018-19年度 RI会長／バリー・ラシン RI.D2590ガバナー／金子 大 横浜旭RC会長／市川 慎二

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-37-3 NJTS1階／〒241-0821
TEL.045-465-6702／FAX.045-465-6712
http://yokohamaasahirc.cho88.com

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

例会場 横浜市旭区二俣川1-45-30工藤ビル
(株)岡田屋 3階会議室

例会日 毎週水曜日／12時30分～1時30分



被災地の子ども達にXマスプレゼント



チャリティーコンサート



ガールスカウトとクリーン作戦

2019年1月9日 第2365回例会 VOL. 50 No. 24

■司 会 SAA 北沢 正浩

■開会点鐘 会 長 市川 慎二

■齊 唱 我等の生業

■出席報告

会員数	30名	本日の出席数	21名
本日の出席率	80.77%	修正出席率	96.15%

■本日の欠席者

宋、滝澤、二宮（麻）、増田、柳沢

■他クラブ出席者

増田（新横浜 RC）、新川（地区）

■1月誕生記念祝



今野 丁三会員 1.26

二宮 登会員 1.7

太田 幸治会員 1.12

■年男

青木 邦弘会員 二宮 登会員

太田 幸治会員

■米山功労者表彰



目黒 恵一会員 第2回

新川 尚会員 第3回

倉本 宏昭会員 第3回

■会長報告

皆様、こんにちは。 昨年、皆様に大変お世話になりましたこと心よりお礼申し上げますと共に、本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

さて、かの有名なダーウィンは「生き残ったのは強い種ではなく、対応できるよう変化した種だけが生き残った」といった内容の言葉を残しました。ロータリークラブは、1905年の創立以来、根幹は変わらないにしても、変化をし続けてきました。そして世界のニーズにも、できる限り向き合い、答えてきたと思います。しかし、ここ数十年で会員数、クラブ数の減少に歯止めがかからず、退会防止

もふまえた上で検討し、規定審議会では多くのことが緩和されました。その一つには、会員減少を止めなければ、この先、絶滅危惧種のような危機があるからです。

轟ガバナーエレクトは、すでに、次年度に向け「多様性を享受し、変化しなければ、前進はあり得ない」といったメッセージを発信しております。昨年、佐藤真吾会長エレクトや大川幹事エレクトからも話がありましたが、地区はすでに奉仕委員会の一化などの変化を取り入れ始め、当クラブも変革の検討を余儀なくされるなど、今年はまさに、変化の年になると思われまます。増強を成功させ、クラブや活動、親睦などが、より活性化できるように変化を遂げ、素晴らしい50周年を迎えられる年になるよう目指してまいりますので、どうぞ宜しくお願い致します。

1月となり、ロータリーでは職業奉仕月間となります。本日は、大川会員に職業奉仕フォーラムを開催して頂き、学ばせていただきます。

○地区関係

1) 1月24日(木)18時30分より、新横浜国際ホテルにて、第4回会長幹事会が開催されます。市川と安藤幹事が出席して参ります。

○クラブ関係

1) 12月18日、21日の2日に分けて、岩沼RCと共同で、岩沼市の幼稚園、保育園へクリスマスプレゼントの配布に行ってまいりました。18日は、岩沼こぼと幼稚園こども155名。21日は、竹駒保育園こども107名にプレゼントを配ることができました。子ども達は、とても嬉しそうな顔で、目を輝かせながら喜んでおりました。

岩沼RCから、会員皆様へのお礼の手紙とお品を頂きましたので、本日、お配り致します。また、お忙しい中、参加された会員の皆様にも厚くお礼を申し上げます。

2) 高梨名誉会員より、スマイルと災害支援基金への援助を頂きました。心より御礼申し上げます。

■幹事報告

1) 他クラブ例会変更なし

2) 1月23日(水)は瀬谷ロータリークラブとの合同例会となっております。

場所は二俣川ライフ4階コミュニティーサロンとなります。

3) 1月30日はクラブ協議会です各委員会からの上半期の報告を予めまとめておいて頂きますようお願い致します。

4) 本日、例会終了後、理事会を開催します。

■岩沼RCよりお礼

さる12月18日、21日と二日間にわたり園児へのサンタの贈り物事業へ、遠路早朝からご来訪頂き心より感謝申し上げます。皆様方におかれましては年末のご多用中にもかかわらず岩沼へ来て頂き私たちはとても有り難く思っております。

多くの園児たちがとても喜んで嬉しく思っております。また、先生方からはロータリー会員様がサンタに扮してくれるので、とても助かったとお言葉を頂きました。これもひとえに横浜旭ロータリークラブ様ご協力のお陰と心しております。

今後も子どもたちに喜んでいただける事業を出来るよう岩沼クラブ会員一同、青少年奉仕、社会奉仕に貢献していきたいと存じます。

横旭ロータリークラブ会員の皆様、ご家族の皆様のご今後のますますのご活躍とご健勝をご祈念申し上げます。御礼とさせていただきます。(一部省略)

岩沼ロータリークラブ会長 大友 浩幸





写真提供 佐藤真吾会員

■親睦委員会 北澤 正浩

【このゆびとまれ】企画としまして有志で新年会を行いたいと思います。

日時 2月13日(水)18時～

場所 未定

*ご参加お待ちしております。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

市川 慎二／新年が始まりました。残り半期もどうぞ宜しくお願い致します。②大川さん、卓話宜しくお願い致します。

安藤 公一／①2019年ラグビーワールドカップ日本大会の年となりました。本年も宜しくお願い致します。②大川先生、卓話宜しくお願い致します。③高校ラグビー桐蔭学園惜しくも準優勝。応援ありがとうございました。

須藤 亘／①2019年本年もどうぞ宜しくお願い致します。年末年始は実家の秋田に帰省し、3kg増となり帰ってきました。②昨年のクリスマス例会のマジックショーの際、ニコニコ7000円を頂戴しました。本日のニコニコに加えさせていただきます。有難うございました。

吉原 則光／新年お目出度うございます。当クラブ50周年を迎える素晴らしい年をお祝い申し上げます。あわせて会員皆様のご健康とご活躍をお祈りいたします。

二宮 登／①84回目の誕生日を迎え、記念祝をありがとうございました。②大川さん、卓話楽しみです。

佐藤 利明／平成31年の新春を祝して。皆様おめでとうございます。今年もよろしくお願い致します。

岡田 清七／あけましておめでとうございませう。本年もどうぞよろしくご指導下さい。

関口 友宏／新年明けましておめでとうござ

います。市川・安藤年度の後期に期待して。

内田 敏／①皆様明けましてお目出とうございませう。本年もよろしくお願い致します。②大川先生、本日の卓話宜しくお願い致します。

五十嵐 正／明けましておめでとうございませう。本年もご指導よろしくお願い致します。

新川 尚／明けましておめでとうございませう。今年も宜しくお願い致します。今月20日、午後1時から旭公会堂にてチャリティーコンサートを致します。併せて宜しくお願い致します。

大川 伸一／本年もどうぞよろしくお願いいたします。本日は拙い卓話ですが、我慢のほど、お願い申し上げます。

福村 正／大川先生、卓話宜しくお願い致します。勉強させていただきます。

兵藤 哲夫／例会場を提供して下さっている岡田さん、事務所を提供して下さっている太田勝典さん、有難うございます。本年もよろしくお願い致します。

佐藤 真吾／①明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願い致します。②新年最初のフォーラム、大川職業奉仕委員長、よろしくお願い致します。

齋藤 善孝／新年明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願い致します。

太田 勝典／明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願い致します。

田川 富男／新年明けましておめでとうございませう。今年も宜しくお願い致します。

青木 邦弘／明けましておめでとうございませう。今年もよろしくお願い致します。

目黒 恵一／新年あけましておめでとうございませう。本年もよろしくお願い致します。

■卓話「がん医療～最近の話題」大川 伸一

現在、日本では2人に1人が生涯の間でがんになります。平成29年にがんで亡くなられた方は約37万人であり、がん以外の原因も含めて亡くなられた方の総数が約134万人ですから、亡くなる方の約1/3は、がんが原因と言う事になります。このようにがんは大変身近な疾患であります。

しかし現在では、がんになった人の約2/3は治ります。これは診断や治療の進歩によるためであり、早期発見や治療技術の向上、薬



剤の発展という医療の進歩によると考えられます。ですからがんで亡くなる方は増えているのですが、それは難しいがんが増えているのではなく、高齢化によりがんになる方が増えていることと、高齢者のがんの治療成績が若年者に比べると劣るためであります。神奈川県でもがんで亡くなる方は年々増加しています。

がんの3大治療は手術、放射線治療、化学療法です。まず手術についてですが、最近では出来るだけ手術による身体への負担を軽くする事が大事と考えられ、小さな傷で済む腹腔鏡や胸腔鏡など内視鏡を用いた手術が普及しています。さらに内視鏡下手術をロボットで支援する手術が発展中です。県立がんセンターでもロボットを導入したところ、前立腺がんの紹介数が大幅に増えました。さらに現在では肺がんや胃がん、子宮がんにも保険承認されたため、ロボットによる手術は今後、多くの手術に用いられていくことになると思われます。

化学療法は長い間、いわゆる抗がん剤が主体でした。しかし抗がん剤は正常の細胞にも効いてしまうため、副作用として脱毛、吐き気などが多く、抗がん剤による化学療法は大変辛いというイメージがありました。しかし最近では、細胞内の機構・しくみを分子レベルで詳細に調べて、その一つ一つを標的として創る分子標的薬が盛んに用いられるようになってきました。分子標的薬も副作用はありますが、使い方によっては軽く、人によっては効果が大きいためいろいろな方法で使われています。さらには昨年の本庶佑先生のノーベル賞で話題になった、免疫系に作用する新たなお薬が登場しています。

例えば肺がんが進行していろいろな抗がん

がんの治療 3本柱

手術

放射線療法

重粒子線治療

化学療法

剤などが効かなり、あと2ヶ月の命とされた場合でも、この種類のお薬がとても良く効く人がいて、数年の間元気に仕事も出来るCaseが増えています。そして現在、この種類のお薬の開発は大変盛んですので、恩恵を受ける人が増えていくと思われまます。化学療法は入院治療からどんどん外来治療に移行していますので、外来化学療法室は年々、スタッフの数を増やして対応しています。

しかし問題もあります。新しいお薬は開発に多額の費用がかかるので、当然お薬の価格も高くなり、薬剤費が増加の一途をたどっています。国に突きつけられた重要な課題となっています。

放射線治療の特徴は、多くが外来で行われること、効きやすいがんと効きにくいがんがあること、臓器によって回数が異なる事が挙げられます。放射線治療の特殊なものとして重粒子線治療があります。これは通常の放射線治療よりもパワーが大きく、かつ正常組織へのダメージが少ないと言う利点があります。神奈川県の政策として県立がんセンターへの導入が決められた経緯があります。当初は多くが先進医療として患者さんの金銭的負担が大きかったのですが、平成28年に骨軟部腫瘍が、平成30年に前立腺がん、一部の頭頸部がんが保険承認されたため、患者さんが治療を受けやすくなってきました。

最後にがんゲノム医療についてですが、これはがん細胞の遺伝子の変化を調べてそれに合った治療を行うと言うものです。昨年が本格的な幕開けの年となっていますが、今後広がっていくと予想されます。

■次週の卓話 1/23 (水)移動例会

横浜瀬谷RCとの2クラブ合同例会

場所 二俣川ライフコミュニティーサロン

週報担当 内田 敏